

報道関係 各位

広島経済大学  
入試広報センター

## 「興動館プロジェクト」4月行事予定のお知らせ

広島経済大学（学長 小谷 幸生）の興動館プロジェクトにおける、4月の主な行事予定をご案内いたします。

	イベント名	開催日	プロジェクト名
1	Welcome 興動館 Week	4/10（水）～24（水）	全プロジェクト
2	インドネシア 2019 年春 渡航報告会	4/25（木）	インドネシア国際貢献プロジェクト
3	カンボジア 2019 年春 渡航報告会	4/23（火）	カンボジア国際交流プロジェクト
4	新入生向け パネル展	4/15（月）～19（金）	動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト

### 興動館プロジェクトとは…

「国際交流」「社会貢献」「地域活性」「経済活動」などに関わるプロジェクト活動の準備・実行はもちろん、企画、交渉、予算管理、報告・発表などの全般について、学生が主体的に取り組んでいる。多様な人間とともに何かを達成する過程の中で、実社会で必要な人間力を養い、「ゼロから立ち上げる」興動人\*として活躍する人材を育成する。

### ※「ゼロから立ち上げる」興動人とは…

既成概念にとらわれない斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と協働して何かを成し遂げることのできる力を備えた人材。

---

※お問い合わせ、ご取材の向きは、事前に以下までご一報下さいますようお願い申し上げます。  
(記事の内容について) 広島経済大学 興動館スタッフ TEL (082) 832-5010  
(取材の依頼について) 広島経済大学 入試広報センター 山本・足立・住本・高田・藤永 TEL (082) 871-1313

## 1. Welcome 興動館 Week

- ①イベント名：Welcome 興動館 Week
- ②日時：4/10（水）～24（水） いずれも14：45～17：30
- ③場所：広島経済大学 明徳館1階 イベントフロア（広島市安佐南区祇園五丁目37番1号）
- ④対象：本学学生
- ⑤目的：興動館プロジェクトの活動内容を知り、興味を持ってもらう
- ⑥内容：すでに興動館プロジェクトに所属している学生がプロジェクトと学生生活との両立などの疑問に答える相談ブースや、活動内容について紹介するプロジェクトブース、実際のプロジェクトの会議やイベントなどを見学できるような活動体験ツアーを行う。
- ⑦プロジェクト名：全18プロジェクト

## 2. インドネシア 2019年春 渡航報告会

- ①イベント名：インドネシア 2019年春 渡航報告会
- ②日時：4/25（木） 18：30～19：30
- ③場所：広島経済大学 明徳館7階プレゼンテーションコート（広島市安佐南区祇園五丁目37番1号）
- ④対象：本学学生および教職員、外部団体
- ⑤目的：本プロジェクトの現地活動について報告する。
- ⑥内容：本プロジェクトの学生（21名）が2月14日から3月1日にかけてインドネシアのジョグジャカルタで行った支援や販売といった活動について報告をする。
- ⑦プロジェクト名：インドネシア国際貢献プロジェクト

## 3. カンボジア 2019年春 渡航報告会

- ①イベント名：カンボジア 2019年春 渡航報告会
- ②日時：4/23（火） 18：30～
- ③場所：広島経済大学 興動館3階 ゼミ室35.36（広島市安佐南区祇園五丁目1番27号）
- ④対象：本学学生および教職員、外部団体
- ⑤目的：本プロジェクトの現地活動について報告する。
- ⑥内容：本プロジェクトの学生（16名）が2月21日から3月5日までカンボジアでおこなった日本の復興を伝える活動および衛星教育活動について報告する。
- ⑦プロジェクト名：カンボジア国際交流プロジェクト

## 4. 新入生向け パネル展

- ①イベント名：新入生向け パネル展
- ②日にち：4/15（月）～19（金）
- ③場所：広島経済大学 6号館1階（広島市安佐南区祇園五丁目37番1号）
- ④対象：新入生
- ⑤目的：新入生に本プロジェクトの存在、また活動内容を知ってもらい、興味を持ってもらう。
- ⑥内容：活動を紹介したパネルを展示する。
- ⑦プロジェクト名：動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト

## 興動館プロジェクト一覧

### 主催プロジェクト インドネシア国際貢献プロジェクト

～フェアトレード活動を通じてインドネシアの伝統工芸品の継承と生活水準の向上を目指す。～

2010年10月、インドネシア ジャワ島中部にあるムラピ山の噴火によって多くの被害が出ました。そのため、2011年度は周辺地域の復興を目指し「被災者を元気にする」「被災者の生活を安定させる」を目的とした「スポーツ活動」「平和活動」「ビジネス活動」を行ってきました。2012年度からは目的を「ビジネス活動を通じて平和を築く」に変更して活動を行いました。その後、被災地の復興にも目処が立ったため、2013年度からは、目的を「フェアトレードを通じてインドネシアの生活を向上させる」とし、インドネシアの伝統工芸品である「テヌン」という布を用いたオリジナル商品の開発や技術支援を開始しました。また、現地の方々との信頼関係を深めるためのフェスティバル、オリジナル商品を日本とインドネシアで販売するビジネス活動を行っています。2018年度からはフェアトレード活動で得た学びを活かし、2つ目の村の支援を開始しました。

### 主催プロジェクト 子ども達を守ろうプロジェクト

～子ども達がのびのびと成長できる安全なまちづくりを目指して。～

地域の方々と連携して、子ども達が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。活動の中心は、近隣の小学校で行う「ガードボランティア」。これは不審者から子ども達を守るために、学生が校庭内を見回ったり、休み時間に校庭で子ども達と遊んだりする取り組みです。日々の活動を通じて子ども達と仲良くなり、保護者の方々からも信頼を得ています。そのほかクリスマス会や夏休み宿題お手伝いイベント、未就学児を対象とした防犯イベントなどを開催し、地域の方々や子ども達と交流を深めています。活動開始から13年が経過し、その功績が認められて、2017年11月には文部科学大臣表彰学校安全ボランティア奨励賞を受賞しました。コミュニケーション能力や企画・実行力などを養い、今まで培ってきた地域の方々とのつながりを大切に、今後もより多くの人に活動を知ってもらえるよう幅広く活動していきます。

### 主催プロジェクト 武田山まちづくりプロジェクト

～地域の人々とともに里山を通じたまちづくり。～

本学の裏にそびえ立つ武田山は、地域のシンボルとして親しまれています。プロジェクトの目標は、この武田山の自然を守り、その資源をまちづくりの施策として活かすこと。具体的には、大学の第三校地西側の山林を「たけだの里」と命名し、開発をしています。この「たけだの里」には、間伐材を使ったステージやベンチを配置した、地域の方の憩いの広場を整備するほか、様々な植生が楽しめる里山の再生を目指しています。また、一つの大学が一つの自然環境を守る運動である「一学一山運動」の拠点校として他大学の学生たちと交流もしています。今後も地域資源の保全と、その活用に全国の大学生とともに取り組んでいきます。

### 主催プロジェクト カフェ運営プロジェクト

～学生が主体的にカフェ運営に取り組み、ビジネスのノウハウを習得。～

興動館1階にあるHUE Café「Time」を学生だけで運営しています。メンバーは運営上の様々な課題をともに解決する中で、ビジネスに関する知識やスキルを身につけています。カフェの経営理念は「カスタマーファースト～地域とともに～」です。お客様もメンバーも笑顔でいられる居心地のよい時間と空間を作ることが大きな目標です。そして現在は、商品開発、広報活動、シフト作成、資金管理を行い、一人ひとりが経営者として様々な経営戦略を学んでいます。地域の雑貨団体や子育てサークルとの共同イベントやピアノ発表会を行ったり、外部の方からの依頼を受け、店外での出店も行っています。多くの皆様に来店していただけるとともに、地域で愛されるカフェ作りを目指して、全力で活動しています。

## 公認プロジェクトA カンボジア国際交流プロジェクト

～未来のために、今できることを！～

カンボジアには約40年前、独裁政権による影響で多くの教師や医者などの知識人が犠牲となった悲しい歴史があり、教育環境の整備が大きな課題となっています。将来のカンボジアを担う子ども達にもっと夢や希望をもち笑顔になってもらいたいと思い、広島の戦後からの復興のプロセスを記した副読本を製作し、現地の小学校でオリジナルの授業を展開する活動を行っています。現在は低学年向けの副読本と合わせて指導書の作成に取り組むなど現地の教育機関へ向けた普及活動を行っています。また、本学と姉妹校提携を結んでいるパニアッサストラ大学と連携を強化する現地イベントの実施や、同大学内に設置した広島コーナーの充実を図る活動、カンボジアで大きな問題となっている衛生環境を改善するための衛生教育活動も企業と連携し実施しています。カンボジアの子ども達の未来のために、私たちができる活動を進めています。

## 公認プロジェクトA スポーツによる地域活性化プロジェクト

～スポーツの力で広島を盛り上げます。～

スポーツ王国広島に拠点を置くスポーツチームを盛り上げ、広島の地域活性化につなげることを目的に活動しています。現在は、広島に住む方々にスポーツに対する興味・関心をもってもらい、観戦のきっかけ作りのために、選手を招いた応援イベントや観戦会等を自分たちで企画・運営しています。また、公式戦に出場する機会の少ない小学校低学年を対象としたサッカー大会を開催するなど、地域の方々とスポーツを通じて交流する活動も行なっています。トップス広島※と連携した活動にも取り組んでおり、現在「トップスニュース」を隔月で発行しているほか、トップス広島公式HPの運営も行っています。

※トップス広島…正式名称、NPO法人広島トップススポーツクラブネットワーク。広島県の8競技9団体のスポーツチームが連携し、地域密着や活性化に貢献する活動を行う。

## 公認プロジェクトA コミュニティFM放送局運営プロジェクト

～地域に愛され、信頼されるコミュニティFM放送局「FMハムスター」!!～

FMハムスター(79.0MHz)は、広島経済大学のスタジオから、安佐南区やその周辺に向けてラジオの放送を行っています。このプロジェクトでは、学生が中心となって番組制作や電波送出といった放送局の運営に携わります。地元の方々や企業への取材、さらには安佐南区役所からの情報を伝えることを通して、地域性に富んだ番組を提供することが狙いです。昨年度の放送においては、2014年夏に起きた広島土砂災害の教訓に鑑み、地域と連携した番組制作に力を注ぎました。さらに、2019年度は地元公民館や地域団体との更なる連携の構築を図っていきます。「地域に愛され、信頼されるコミュニティFM放送局」実現へ全力を尽くします。

## 公認プロジェクトB 太田川キレイキレイプロジェクト

～太田川清掃を通じて環境保全や地域活性の実現を目指す。～

太田川の河川敷を主な活動拠点として、清掃を中心とした活動を行っています。最近では、定期清掃に加え、地域や他大学の学生との交流を目的としたイベントも数多く開催しています。さらに、環境保全に関わる広島県内の他大学の学生との協議団体も立ち上げました。地域の方々と太田川の素晴らしさやその環境保全について学び、今以上に太田川に愛着を持ってもらいたいと考えています。10年、20年後には太田川河川敷がもっともっと美しく、にぎやかになることを目指して活動しています。

## 公認プロジェクトB 学生FDプロジェクト

～学生と教職員を繋ぎます!!～

皆さんは学生FDって知っていますか？それは、学生が授業を受けること、大学に来ることが楽しくなるような学生目線の教育改善を目的としている活動です。でも、活動内容は堅苦しくはありません！たとえば「しゃべり場」というイベントを開催し、学生と教職員が気軽に話し合う機会を提供したり、年に2回開催される全国学生FDサミットに参加し、他大学の人と楽しく授業改善の方法や活動内容の情報交換を行っています。これらの活動を通じて学生が主体的に学ぶ環境を広島経済大学に広げていきます。

## 公認プロジェクトB 動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト

～私たちは「人と動物がより豊かに共生する社会」を目指した活動を行っています。～

広島県は犬・猫の殺処分数が2011年にワースト1位になったことがあります。私たちはこの現状を少しでも改善するために、イベント会場で保護された犬猫の現状をまとめたパネル展や、他団体と動物についての知識付けや接し方のスキルアップのためのセミナーを行ったり、小・中学校で命の大切さを知ってもらう「いぬねこ教室」を実施しています。また、直接動物と関わる活動として、広島市動物管理センターや呉市動物愛護センターで保護されている犬猫のケアをするボランティアや、犬猫の譲渡会のサポートもしています。メンバーの中には動物と触れ合うことが苦手という人もいますが皆「自分にも何かできることがあれば!」という想いで日々活動しています。活動を通して命の尊さを実感することで、人と動物のよりよい共生社会を実現していきます。

## 公認プロジェクトB 中高生の夢・笑顔実現!! プロジェクト

～新しい一歩を踏み出せる「きっかけ」に。～

学校から足が遠のいている子ども達やフリースクールに通っている生徒達と一緒に、工作やクッキング、クリスマス会などのイベントを行い、イベントを通して自分自身を見つめ直す環境を作り、夢や目標をもつことの大切さを一緒に学んでいます。また、2014年度からは地域の中学校のふれあい教室へ毎週訪問して、生徒達と一緒に勉強したり、工作をしたりなどのコミュニケーションを通じて、教室へ戻れるような働きかけを行っています。これらの活動を通して、新しい一歩を踏み出せるような「きっかけ」を提供しています。そして、最終的に子ども達が「不登校を克服する」ことを目的に活動しています。

## 公認プロジェクトB 広島ハワイ文化交流プロジェクト

～広島とハワイだからできる新たな可能性を探して…。～

私たちは、広島とハワイの学生・生徒を対象として異文化交流を行い、互いの地域へ一歩踏み出す機会を増やし続けること目的として活動しています。「企画」「広報」「文化」の3つの部署に分かれ、それぞれの部署が協力して両地域間を行き来するための「スタディーツアー」を企画・実施をしています。昨年度はハワイ島コナから「コナワエナ中学校」、マウイ島から「ハワイ大学マウイ校」を迎え、私たちが広島の文化・歴史を伝えました。今年度もこれまで以上に広島とハワイの学生の架け橋となれるよう活動していきます。

## 公認プロジェクトB 宮島の魅力を発信したい学生プロジェクト

～若者の目線で宮島の隠れた魅力を発見・発信!～

日本有数の観光地「宮島」での取材活動や冊子の発行、イベントの企画を通して、地域の人々とともに宮島の魅力を発信する活動をしています。過去、NPO団体とともに写真展を3度開催、宮島の歴史や自然、グルメなどを中心に冊子を作成し、観光客の皆さんに配布しました。年間450万人もの観光客が訪れる宮島には、世界遺産「厳島神社」の他にも隠れた魅力が数多く存在しています。その魅力を「若者目線」で発掘・発信することで、若者を中心とした国内外の観光客に宮島を幅広く知ってもらうとともに、宮島全体の賑わいにつなげていくことを目的としています。また日々の活動や新たな人との関わりを通して、学生自身の見識をひろげ、成長に繋げて行くことも目的の一つです。

## 準公認プロジェクト 広島平和発信プロジェクト

～広島から平和を発信してくことを目指します。～

広島に原爆が落とされてから74年経ちました。平成28年度には広島平和記念資料館の入館者数が170万人（前年比22.3%増）を超えるなど、平和に対する関心が高まっています。しかし、18歳までの若者の入館者数は過去5年間変わっていません（40～45万人）。このプロジェクトは、広島で起きた悲惨な現実を忘れ去られないように、若者に平和の意識を高めてもらう活動を行っています。また、活動では被爆者と関わることや、色々な人と触れ合う機会がたくさんあり、人間的に成長できる場面も多くあると思います。そして、色々な人が思う「平和」の形を発信していくことを目指し活動しています。

### 準公認プロジェクト 若旅促進プロジェクト

～若者に旅行の魅力伝えるため、私たちがオリジナルツアーを企画します!!～

旅には自分自身を成長させる経験や学びなど、様々な魅力がありますが、近年は若者の旅離れが問題となっています。私たちは、若者にとって魅力的な旅行を考えるために、若者の旅への意識、旅行業の現状、自分たちが興味をもった土地の文化や産業を調べています。そして、中国運輸局の方々と合同で、若者のニーズに合ったツアーを企画立案しています。2018年度は旅行会社の方々に対し、ツアーの企画発表会を行いました。2019年度も実際に現地に行って体験し、私たちの知らない文化・歴史を自分の目で感じながら、それぞれのツアー実現に力を注ぎます。目標は、若者目線でツアーを考え、旅行会社と一緒に商品化を目指すことです。

### 準公認プロジェクト 食育推進プロジェクト

～「簡単で、楽しく、美味しい」食生活を目指す。～

同世代の若者を対象に食育推進を目的とした活動を行っています。特に、若者の「食」に関する重要性や関心の度合いが薄れているという現状から、本学学生と広島市内の学生を対象にした和食料理教室や魚市場見学ツアーの開催、JA 広島市祇園支店の方と地域の農家の方に協力をいただき、自ら野菜を作る楽しさを体験することができる農業体験を開催したり、学生食堂とコラボレーションし、日替わりランチに魚メニューを提案するなど、「食」に対する意識の向上を目指してきました。今後も学生目線を大切に、食生活の楽しさや重要性を体験できる機会を作っていきます。

### 準公認プロジェクト 東北支援プロジェクト

～被災した方々のために、私たちにできること。～

「東日本大震災で被災した方々に『笑顔』になってもらいたい」「自分たちにできることは何なのか」そこからこのプロジェクトは始まりました。そして、私たちは被災地の方々と連絡を取り合いながら、メンバー内で話し合いを重ねました。実際に被災した方々との話の中で、一番印象深かった言葉は「震災を忘れないでほしい」というものでした。2018年は「過去を見ることは未来を見ること」をテーマとして活動しました。宮城県気仙沼市、南三陸町、石巻市を訪れ、メディアには出ていない現地の方の想いや現状を聞きました。小学校の授業や写真展などを通して、東北の方々の想いを広島で伝えています。

### 入門プロジェクト キャリアデザインプロジェクト

～企業と学生の交流会を通して、学生の“キャリア”に対する意識を高めます。～

文部科学省によると、将来的には社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められているとされています。大学でも入学後、低学年のうちからキャリア教育を行い、自分の進むべき方向性が確立されている方が有意義な就職活動ができ、主体的に未来を切り開くことができると考えられています。私たちは本学学生に自分のキャリアについて自発的に考え、取り組んでもらいたいと考え、低学年のうちから企業の方と交流できる場を設ける活動を行っています。

### 入門プロジェクト 地域発信プロジェクト

～地域の魅力、発信します!～

広島経済大学のホームタウンである広島市安佐南区祇園には、特産品やお土産といった地域の魅力を発信するための商品が明確にPRされていません。私たちはその点に着目し、祇園町商工会の協力を得て、地域の魅力発信や地域のシンボルとなるような商品について地元企業と意見交換、商品開発を行っています。この活動を通して地域の特産品を使った祇園や安佐南区、広島の地域活性化に貢献していきます。